

## 「楽しかった6日間」

美国小学校6年 澤田さちな

3月26日、私は飛行機に乗って東京羽田空港へ行きました。空港からはバスに乗りかえて晴美埠頭へ行き、少し船内散策をしてから結団式をしました。その後に、海洋観察、避難訓練を行い、ウェルカムパーティーをやりました。

2日目は、組別自己紹介の後にレクリエーションをしました。昼食はスポーツデッキに出て食べました。外は気持ちが良い風がふいていて、酔っていた人も元気になっていました。

その後、植木講師による講義があり、私は大怪我をしても目標をもって再び復帰した植木さんのように、目標をもって常に前向きでいたいと思いました。この日の夕食は、テーブルマナーを学びました。普段とは少し違う食べ方をしたので少し難しかったですが、大人になったら役立ちそうだと思います。

次の日は、いよいよ寄港地・小笠原父島での活動です。ライフセービング、シュノーケリング、ジャングル探検をした後に、楽しみにしていたカヌーをしました。初めてでしたが、波に逆らって自分の行きたい方向にコントロールでき、すごく嬉しかったし、かなり楽しかったです。

翌日も寄港地活動でした。ホエールウォッチングは少ししかクジラが見られなくて残念でした。大神山トレッキングは階段をのぼるのがすごいつかれたけど、一番上まで行ったら景色がきれいでした。最後のウミガメ学習は、ウミガメがすごくかわいくて感動しました。

5日目に行ったワークショップでは、クルーズを漢字一文字しい表しました。私は「潮」という漢字にしました。潮がなければ船酔いをしなかったと思うし、みんなの気持ちも潮のように変わったと思ったからです。夕食は、フェアウェルパーティーで、みんなで立食をしました。料理はすごくおいしかったし、みんなテンションが高くてかなり楽しかったです。第2部では、リーダーたちが「世界にひとつだけの花」を歌ってくれて、明日でみんなとお別れだと思うと、すごく悲しかったです。

500人あく手では、悲しくて泣いちゃったけど、みんなに会えてよかったと思いました。

6日目は、違う班の子と一緒にいました。レインボーブリッジを見たりして、短い間だったけど楽しく過ごせました。

解団式後に各地方で集まる時にはほんとうに悲しくて涙がとまりませんでした。

私はこの体験クルーズを通して、仲間と協力することの大切さと、海・自然・地球の大切さを学びました。機会があったら、また参加したいです。そして、全国にできた友達をいつまでも大切にしていきたいです。



特別講師として講演した競泳オリンピック銀メダリストの中村真衣さん（左）と一緒に。